

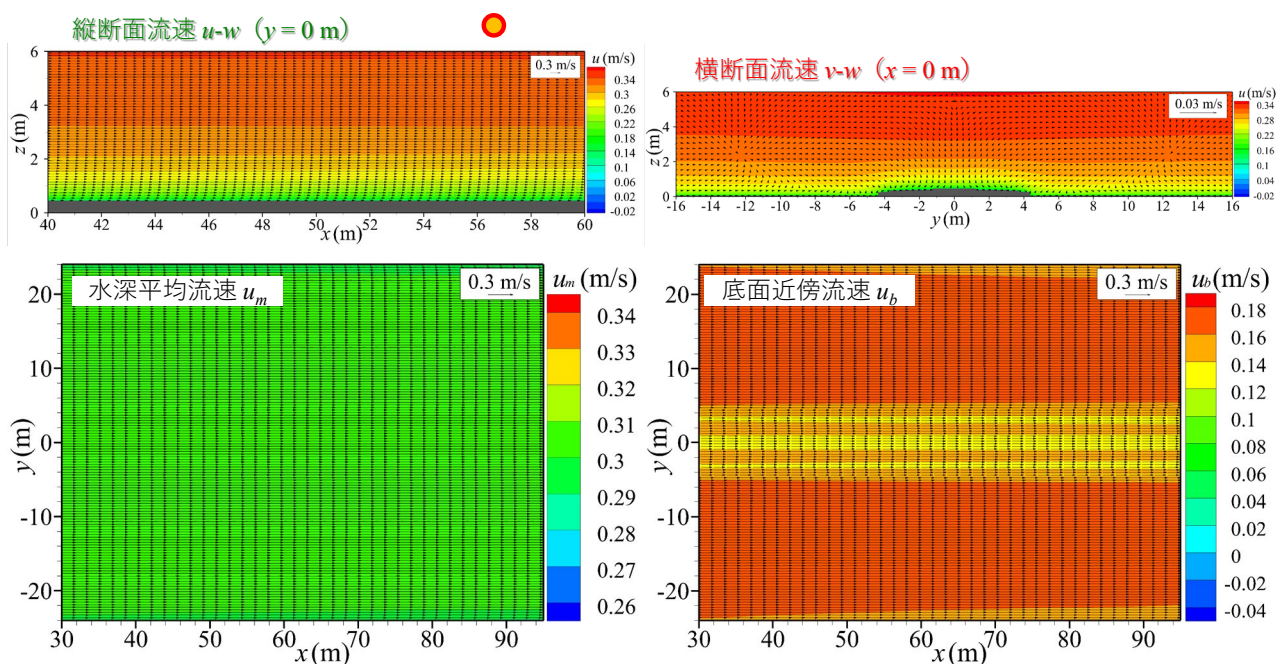


図40 シミュレーション結果（ケース1）

次にカキ礁を3基設置（連続型）したケース2では、ケース1と同様にカキ礁上とカキ礁外の流速差がおよそ4 cm/s 程度であり、ケース1（1基設置）と変わらない結果が得られた。このことから8m 程度のカキ礁間隔であれば1基設置との違いはないと考えられた。また、同様に上昇流を確認することができた。

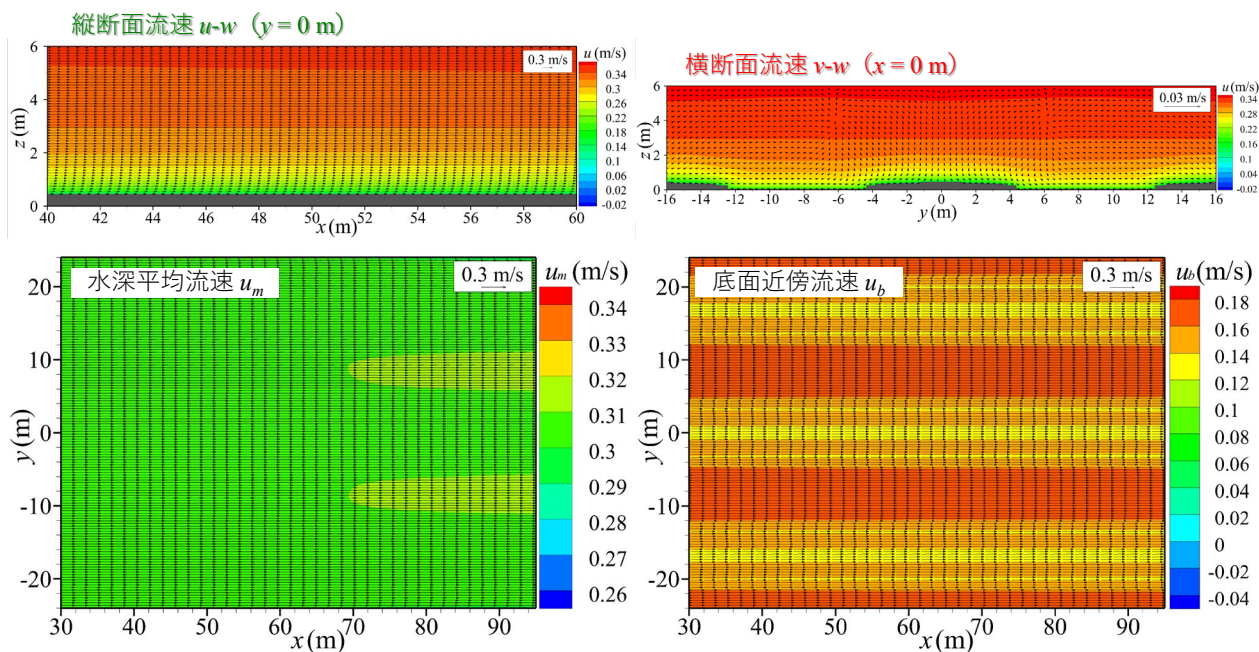


図41 シミュレーション結果（ケース2）

次に3基設置（分散型）では、カキ礁上で約15 cm/s、カキ礁外で17 cm/s 程度であり、2 cm/s の流速差を確認することができた。ケース2と比較すると、カキ礁長が短いことが上面の流速低下に対して抑制する